

## 政務活動に係る活動報告書

会 派 名	無会派（守岡等）
活 動 項 目	先進地視察
年 月 日	令和元年11月14日
参 加 者 名	守岡等
視 察（ 研 修 ） 地	大分県別府市
目 的	ノーマライゼーションの取組を学ぶこと。
調査(研修)項目等	「太陽の家」について ①利用者がどのような職種で、どのように働いているか。 ②運営に対する市の支援 ③地域住民との関係
概 要	<p>社会福祉法人太陽の家は、障がい者が働き、生活する施設であり、地域社会の一住民として普通に暮らしている施設です。といっても独立した、閉鎖的な施設ではなく、敷地内には銀行やスーパーマーケットなどもあり、それを地域の方たちが普通に利用するという、まちそのものが障がい者と協働して活動している空間といった方がいいかと思えます。</p> <p>基本理念は「取り残される障がい者がいない社会を実現する」ためにNo Charity, but a Chance! 「保護ではなく働く機会を」というところにあります。</p> <p>どんな重度の障がい者でも、その能力に応じた仕事を与えられます。そのためには補助器具の開発など独自性も求められますが、生産する商品は他の工場と同様だということです。</p> <p>多くの障がい者が働く場を求めているのは、ここ上山市も同じですが、太陽の家が成功している背景には大企業の支援というものがああります。</p>

	<p>太陽の家ではオムロン、ソニー、ホンダ、三菱など日本を代表する企業と提携して共同出資会社を作り、多くの重度障がい者を雇用しています。</p> <p>人間にとって働くことがいかに大切であるか、私たちは働くことによって専門性や社会性を発展させ、豊かな社会生活を歩むことができますが、障がい者にとっても同様です。働くことによって社会参加を図り、自己実現を達成するという理想の世界を作り上げているのが太陽の家だと感じました。</p>
<p>所 感</p>	<p>障がい者の雇用、まちづくりへの参加、福祉計画への参画という点で私たちも学ぶべき点が多々あると感じ、今後の施策に活かすべきだと思いました。</p>